

新空港線整備資金積立基金

年 度	予 算	積立額	整備主体設立経費
2012年度	補正予算	5	
2013年度	本 予 算	5	
2014年度	本 予 算	5	
2015年度	本 予 算	5	
2016年度	本 予 算	5	
2016年度	補正予算	5	
2017年度	本 予 算	10	1.8億円計上、未執行
2018年度	本 予 算	10	1.8億円計上、未執行
	補正予算	10	
2019年度	補正予算	10	1.8億円計上、未執行
2020年度	補正予算	10	1.8億円計上、未執行
2021年度			1.8億円計上
2022年度	本 予 算	10	予定
計		90	

「協議の場」が設けられ、まちづくりの要素も加味した話し合いがされましたが、費用負担割合の決着はついていません。費用負担割合以前の計画そのものの検討が振り出しに戻り、一から練り直さなければいけない状態になっています。そして

区長は「早期実現」を繰り返すが計画は進展せず

第4回定例会でも松原区長は、「区の悲願である新空港線整備の早期実現に向け、引き続き私が先頭に立ち取り組みをすすめてまいります」と発言しま

区長本会議発言

2016年度	
4 定	「事業着手に向けた重要な段階となる」
2018年度	
1 定	「実現がすぐそこまで来ているという手応えを感じている」
2 定	「合意形成を図るための重要な局面を迎えている」
3 定	「関係者間で費用負担割合などの協議を進めており」
2019年度	
1 定	「合意形成がなされれば、すぐに動き出せる体制」
臨時会	「事業化に向けた関係者調整を一層加速させていく」
2020年度	
1 定	「新空港線の協議は大詰め」
2 定	「整備着手に向けて全力で取り組む」
3 定	「最新の状況を加味したうえで、費用負担割合等の協議を行う」
2021年度	
臨時会	「事業化に向けた関係者調整を一層加速させる」

また、副区長も2019年2月の総務財政

した。また、副区長も2019年2月の総務財政

区長は「早期実現」を繰り返すが計画は進展せず

この「協議の場」は、今年度はまだ1回も開かれていません。第三セクター設立の経費を毎年予算計上しているにもかかわらず、関係者間合意に至らず整備主体は設立できないままとなっています。

この「協議の場」は、今年度はまだ1回も開かれていません。第三セクター設立の経費を毎年予算計上しているにもかかわらず、関係者間合意に至らず整備主体は設立できないままとなっています。

この「協議の場」は、今年度はまだ1回も開かれていません。第三セクター設立の経費を毎年予算計上しているにもかかわらず、関係者間合意に至らず整備主体は設立できないままとなっています。

この「協議の場」は、今年度はまだ1回も開かれていません。第三セクター設立の経費を毎年予算計上しているにもかかわらず、関係者間合意に至らず整備主体は設立できないままとなっています。

この「協議の場」は、今年度はまだ1回も開かれていません。第三セクター設立の経費を毎年予算計上しているにもかかわらず、関係者間合意に至らず整備主体は設立できないままとなっています。

この「協議の場」は、今年度はまだ1回も開かれていません。第三セクター設立の経費を毎年予算計上しているにもかかわらず、関係者間合意に至らず整備主体は設立できないままとなっています。

新空港線計画は白紙撤回し
基金約80億円は区民へ活用を

委員会で、東京都の補助金の協議は「最終段階」と述べるなど、この2年の間、「協議は大詰め」「最終段階」の答弁を繰り返していますが、計画は全く進展していません。（左図参照）

委員会で、東京都の補助金の協議は「最終段階」と述べるなど、この2年の間、「協議は大詰め」「最終段階」の答弁を繰り返していますが、計画は全く進展していません。（左図参照）

委員会で、東京都の補助金の協議は「最終段階」と述べるなど、この2年の間、「協議は大詰め」「最終段階」の答弁を繰り返していますが、計画は全く進展していません。（左図参照）

3回目のワクチン接種と医療体制の拡充

11月以降、大田区内では1週間の新規感染者が10人にも満たない日が続いています。新たな変異ウイルスで、WHOが「懸念される変異ウイルス」に指定し、一部の地域で感染が急速に広がっているオミクロン変異ウイルス等の動向も注視・対応することが求められます。

大田区では3回目のワクチン接種を12月から医療従事者で開始し、高齢者施設入所者等、高齢者等、一般区民等と2回目接種を終了した方のうち、原則8か月以上経過した18歳以上の方に接種券を郵送し、「個別接種医療機関」や「集団接種会場」でワクチン接種が行えるようになります。（図参照）

また、7月から8月の第5波では区内での自宅療養者が最大2,000人を超えたことから、第6波に備えた体制づくりの構築が急がれる中、この間、党区議団は保健所体制の強化と検査の拡充を求めてきました。

接種対象者と接種開始時期のイメージ



*令和3年12月7日現在の状況を示したものです。（区のホームページより）

大田区は第5波の教訓に立ち、軽症患者などへの「抗体カクテル療法」を行う病院を指定し、保健所を通さず患者を診療した、かかりつけ医が直接病院に依頼し、自宅療養者に「抗体カクテル療法」を受けられるようにすることや、保健所に代わってかかりつけ医が自宅療養者の健康観察を担う体制の構築をすすめています。区民の命と健康を守るための大田区の役割を果たすことが強く求められています。



岸田政権の改憲を許さず 気候危機打開、ジェンダー平等、 区民要求実現に全力で頑張ります



日本共産党 大田区議団 ニュース

日本共産党大田区議団

大田区蒲田5-13-14
TEL 03-5744-1477
FAX 03-3730-3447

E-mail
kugidan@jcp-ota.jp

ご意見・ご要望を
お寄せください。



新年度予算案
発表を受けた
区政懇談会
2月16日(水)
午後6時30分から
入新井集会所
(Luz大森4階)

2022年新しい年が始まりました。

今年も新型コロナウイルス感染拡大の不安は未だに
続いています。陽性者が減少している時にこそ、「い
つでも、どこでも、だれでも」受けられる、無料のP
CR検査実施と、医療・保健所体制の拡充を求めてい
きます。

新年度予算は、景気はまだ持ち直しておらず、中小
企業、飲食店等は厳しい状態が続く、労働者の賃金は
上がっていない中、松原自公区政は、財政難を理由に
全事務事業の見直しで区民のくらしや福祉予算の削減
をすすめています。

一方で新空港線(蒲蒲線)積立基金を90億円に増額
し、計画を強引にすすめるようとしています。地方自治
体の本来の役割である区民の命、くらし、営業を応援
する、誰一人取り残さない住民福祉増進、住民が主人
公の区政の転換をすすめます。

安倍・菅政治の悪政継続の岸田政権は、憲法改悪に
前のめりです。改憲許さない世論を広げると共に、社
会保障の充実、ジェンダー平等推進、気候危機打開、
環境を守る新しい政治の実現に向けて奮闘します。

今年も、日本共産党区議団は区民の皆さんと共同を
強め、いのち・くらし・平和を守り、区民要求実現の
ために全力を尽くします。

元旦

法律相談のご案内

区議団顧問弁護士による、法律相談です。
お気軽にご利用ください。

1月13日(木) 午後1時より

1月20日(木) 午後1時より

場所 日本共産党大田区議団控室
(大田区役所10階) ☎5744-1477
◎予約制です。お早めにお電話ください。



区議会日程(案)	
2月	8日(火) 請願・陳情 締め切り
15日(火)	定例会(第1日)
22日(火)	定例会(第2日)
24日(木)	定例会(第3日)
25日(金)	常任委員会
28日(月)	常任委員会
3月	2日(水) 特別委員会
4日(金)	定例会(第4日)
7日(月)	常任委員会
8日(火)	11日(金) 予算特別委員会
15日(火)	17日(木) 予算特別委員会
22日(火)	予算特別委員会
25日(金)	定例会(最終日)
請願・陳情を お寄せください。 傍聴に お越しく下さい。	

杉山こういち

健康福祉委員
羽田空港対策特別委員
☎ 3730-3480

あらお大介

総務財政委員
防災安全対策特別委員
☎ 3757-9881

すがや郁恵

こども文教委員会副委員長
オリンピック(パラリンピック)観光推進特別委員
☎ 3768-5844

黒沼良光

地域産業委員
羽田空港対策特別委員
☎ 3735-6467

福井りょうじ

総務財政委員
交通臨海部活性化特別委員
☎ 5754-3028

大竹辰治

まちづくり環境委員
交通臨海部活性化特別委員
☎ 3735-2611

佐藤 伸

健康福祉委員
オリンピック(パラリンピック)観光推進特別委員
☎ 3298-6362

清水菊美

こども文教委員
防災安全対策特別委員会副委員長
☎ 3766-2630

区政とくらしの
相談はお気軽に